

プレスリリース

令和 7 年 12 月 15 日発信

報道関係 各位

公立大学法人周南公立大学と株式会社丸久が包括的連携協力協定を締結

公立大学法人周南公立大学は、株式会社丸久(本社:山口県防府市、代表取締役社長 田中 康男)と、教育・研究・社会貢献の各分野で協力し、産学連携の推進と地域社会の発展に寄与することを目的に、包括的連携協力に関する協定を締結します。本協定により、地域社会の発展に貢献する実践的な教育・研究をさらに推進し、学生が地域課題解決に挑戦する機会を拡大します。

○協定締結式

日時 : 2025 年 12 月 18 日(木)14:00~14:30

場所 : 周南公立大学 本館 6 階会議室

○協定の主な内容

- (1) 地域社会の発展・地域の活性化に関する事項
- (2) 人材育成・交流、双方の事業に関連した情報発信に関する事項
- (3) 情報科学の活用、DX の促進に関する事項
- (4) 文化・スポーツの振興に関する事項
- (5) 健康・福祉に関する事項
- (6) その他両者が協議して必要と認める事項

○出席者

株式会社丸久 4名

- ・代表取締役社長 田中 康夫 様
- ・取締役副社長兼経営企画室長 宇佐川 浩之 様
- ・執行役員総務部長 大嶋 覚 様
- ・経営企画室次長 土井 優貴 様

周南公立大学 5名

- ・理事長・学長 高田 隆
- ・副理事長 金丸 眞明
- ・理事・事務局長 内藤 雷太
- ・副学長(教学担当)・総合教育部長・図書館長・教学マネジメント推進本部長 渡部 明
- ・副学長(研究推進担当)・研究推進本部長 鶴田 来美

○既に開始している産学連携の取り組み

本協定の連携事項の一つである「IT・AI の活用」分野では、周南公立大学・丸久・株式会社 True Data の3社連携によるデータマーケティング実践教育プログラムが2025年11月よりスタートしています。

目 的：データマーケティングを通じて企業や地域の課題解決に挑戦する実践教育の実現
 内 容：周南公立大学の学生が、丸久「アルク徳山中央店」の購買データや True Data 提供の全国生
 活者ビッグデータを活用し、客観的なデータ分析に基づいた売り場づくりを提案
 テーマ：20 代～40 代向け「新生活シーズンの食品売り場」企画（陳列棚・プロモーションなど）

<本件に関するお問い合わせ>	
取組の内容について： 周南公立大学地域共創センター 佐藤・岡田	
TEL：0834-28-5566 E-mail：su_rcc01@shunan-u.ac.jp	
取材・報道について： 公立大学法人周南公立大学 経営企画部経営企画課広報室	
TEL：0834-28-6880 E-mail：koho@shunan-u.ac.jp	

■株式会社丸久

所在地	山口県防府市大字江泊 1936 番地
設立年月等	1954 年：9 つの食品・雑貨問屋が合同で「防府専門大店」を設立、同年に商号を「株式会社丸久」に変更。その後、本店移転、体制の強化、小売業として発展を遂げる。
従業員数	従業員数(2025 年 2 月期・丸久単体)：約 3,743 名(パート等含む)
店舗数	店舗数：98 店舗(2025 年 2 月期 グループ連結時点)
備考 (事業内容)	スーパーマーケットの運営：生鮮食品、日用雑貨、雑貨、衣料品等の小売。 店舗形態の多様化：「アルク進化タイプ」「小型店タイプ」など、地域や商圈に応じた店舗づくり。 無店舗販売の取組：宅配スーパー「らくらく便」、ネットスーパー「09 ショップ」等。 加工・流通センター（プロセスセンター）による惣菜・精肉・水産などの加工・流通管理：物流効率化、生鮮部門の強化のため。 グループ会社を通じた不動産仲介などの関連事業展開もあり。

■周南公立大学

所在地	山口県周南市学園台 843-4-2
設立年月等	昭和46年徳山大学として開学。令和4年の公立化に伴い、徳山大学から周南公立大学に改称。
学生数	1,740 人(令和 7 年 5 月 1 日時点)
備考	2024 年 4 月、学部学科を改編し、新たに 3 学部 5 学科を設置した。(経済経営学部、人間健康科学部(スポーツ健康科学科、看護学科、福祉学科)、情報科学部) 2026 年 4 月、大学院情報科学研究科応用情報科学専攻(専門職)を開設予定。 日本経済新聞社の日経グローバル(2025 年 12 月 1 日号)が発表した「大学の地域貢献度ランキング」において、周南公立大学は総学生数 1,999 人以下の大学の中で全国 1 位を獲得(3 回連続)。

